

ユニーで発生するゴミ

店舗での廃棄物削減の取り組み

ユニーでは2003年度から順次店舗に廃棄物計量器を設置し、店舗から排出される全ての廃棄物を排出場所ごとに分別計量しています。排出場所（売り場、専門店、その他）ごとに管理することで排出責任を明確にし、廃棄物の発生要因を追求し発生抑制に努めています。また排出された廃棄物は分別を徹底することで再生資源としての価値が上がり、リサイクルが進みます。

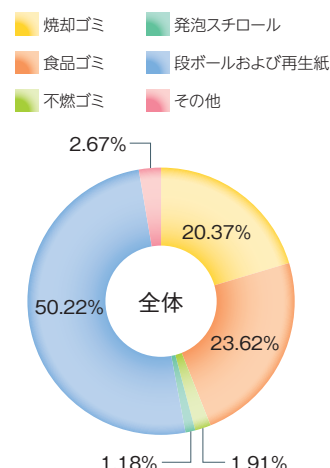
2012年度の廃棄物総排出量は2011年度比95.8%で4.2%削減できました。店舗から排出される廃棄物で構成比の高い段ボールは、物流の効率化として用いられる折り畳み式コンテナ（オリコン）や荷造り用わく箱（クレート）の使用により大きく削減することができました。また廃棄商品を削減することで、生ゴミやそれに伴う容器包装のビニール類が削減できました。

再生できる紙類が増加していますが、これは廃棄物を分別することによって再資源化につながることを従業員が理解し実践してきた結果です。今後はユニーだけでなく、専門店にも理解を求め教育を行い、廃棄物の発生抑制と排出された廃棄物は正しく分別することによってリサイクルを進めていきます。

廃棄物排出量

区 分		種 類	2010年度	2011年度	2012年度	前年比[%]
可燃ゴミ	焼却ゴミ	一般可燃ゴミ	12,128,956	12,130,126	12,164,854	100.3%
		ビニール(食品系)	4,779,492	4,319,674	4,297,839	99.5%
		小計	16,908,448	16,449,800	16,462,693	100.1%
	食品ゴミ	生ゴミ	14,777,363	14,174,353	14,200,425	100.2%
		魚のアラ	3,712,463	3,177,342	2,520,947	79.3%
		てんかす	1,302,481	1,220,555	974,337	79.8%
		廃食用油	1,417,817	1,371,352	1,393,662	101.6%
		小計	21,210,124	19,943,602	19,089,371	95.7%
不燃ゴミ	ビン	1,034,530	1,054,398	1,058,184	100.4%	
	缶	533,041	512,169	491,763	96.0%	
	小計	1,567,571	1,566,567	1,549,947	98.9%	
発泡スチロール			1,082,640	982,894	958,302	97.5%
段ボール および 再生紙	段ボール	40,441,290	40,787,926	38,163,782	93.6%	
	紙類(再生可)	2,012,196	2,110,142	2,417,343	114.6%	
	小計	42,453,486	42,898,068	40,581,125	94.6%	
その他	プラスチック	477,839	467,949	458,480	98.0%	
	ビニール(衣住系)	966,398	924,381	958,694	103.7%	
	ペットボトル	370,258	370,200	383,655	103.6%	
	陶器・ガラス	121,284	125,519	121,530	96.8%	
	金属カス	152,504	139,464	137,468	98.6%	
	その他	424,671	463,083	101,681	22.0%	
	小計	2,512,954	2,490,596	2,161,508	86.8%	
合 計			85,735,223	84,331,527	80,802,946	95.8%

廃棄物構成比率



廃棄物計量システム



売り場では廃棄物を種類ごとに別々の容器に分けて入れます。混ぜてしまうとリサイクルできないので、容器に入れる時にきちんと分別します。



廃棄物は排出場所・分別毎にバーコードで管理し、計量器に載せ、重量を計ります。



シールを発行します。同時にデータは事務所の端末に記録、集計され、本社の端末に送信されます。テナントや売場には毎月集計された結果が告知されます。



計量した廃棄物は、それぞれ温度管理された廃棄物庫で保管されます。腐敗しやすい食品廃棄物などは冷蔵保管されます。